## )なかの

No. 2 8 7 令和7年(2025年)11月24日 編集・発行 / 中野区議会

〒164-8501 中野区中野4-11-19 (区議会事務局) 電話03-3228-5585 FAX03-3228-5693

(中野区役所)電話03-3389-1111(代表) E メ -  $\nu$  kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp ホームページ https://kugikai-nakano.jp/



回

のほか、

ほか、議員提出2議案を可決しました。た、「令和7年度中野区一般会計補正区区議会は第3回定例会で、令和6年度決

一般会計補正予算」

など区長提出25議案

5会計の決算の認定のほか、

年度中野区一般会計など、

この定例会では、令和6

金の増額分などを計上した

議案を審議し、そのうち2また、計3件の議員提出

致で可決し、

1

間学童クラブ運営費補助

しました。

採択し、6件を不採択とし、

件を継続審査としました。

令和7年度中野区一般会

令和6年度決算5件を認定しました。

## 2025 なかの東北絆まつり







委員会での審査経過を報告

10月7日の本会議では、



10月25日(土)、26日(日)に「2025なかの東北絆まつり」が行われ、東北各県の祭りが披露されました。写真は、 オープニングセレモニー(左上)、青森ねぶた祭(右上)、仙台すずめ踊り(左下)、盛岡さんさ踊り(右下)の様子です。

決算特別委員会では、

>反対討論

わたる

(無所属) (都ファ)

大三郎

康一郎

(無所属) (無所属)

、国民健

有子

者医療特別会計、 決算特別委員会に付託され は、全議員を構成員とする 特別会計の各歳入歳出決算 **険事業特別会計、** 用地特別会計、 令和6年度の一 国民健康保 後期高齢 介護保険

全体の総括質疑を行った後 じめに、23人の委員が決算 で、それぞれ 地特別会計法 の議員が討論を行いました。

ついて

賛成討論 山本 般会計決算の認定に たかし

総務、区民、厚生、建設、

広 甲 市 川 しんたろう(自民) まさの り子 (立国ネ無) (公明)

で、分野ごとに審査を行い 子ども文教の5つの分科会

> 地特別会計決算を全会一致の各決算を賛成多数で、用別会計、介護保険特別会計 別会計、 別会計、 決算の審議に当たり、次、それぞれ認定しました。 期高齢者医療特 決を行い、一 健康保険事業特 計決算の認定について 用地特別会計、 康保険事業特別会計、 後期高齢者医療特別会 むとう

の認定について 介護保険特別会計決算

わたる(無所属)

◆賛成討論 山本 たかし たる (立国ネ無) (無所属)

## (の議員が区政課題につい9月12日から3日間、24 一般質問を行いました。

9月12日から3日間、

から10月22日まで開

第3回定例会は9月12日

件すべてを全会一致で可決議しました。そのうち、25

た。 件を賛成少数で否決しまし 陳情については、3件を

2~5

121111109

令和6年度

■一般会計 歳 入

11億0,480万5,533円(△87.4%)

1,894億7,132万5,717円 (△7.1%)

(対前年度伸び率)

11億0,480万5,533円(△87.4%)

■国民健康保険事業特別会計

335億6,538万1,889円 (0.1%)

■後期高齢者医療特別会計

82億6,666万0,636円 (8.3%)

■介護保険特別会計

1,852億5,344万3,991円(△6.8%) ■用地特別会計

338億8,771万4,154円 (0.1%) 83億2,895万8,536円 (7.7%)

257億1,990万5,178円 (2.7%) 歳出 253億1,618万1,066円 (2.8%) ければ、それは今後示される

活用する条件が決まっていな に使わなかっただけと考える

ように考えているか。

区 長 ①改めて示すこと

ては。②現在、地域自治活動

ことを検討する。②みどりの 方向性を整備方針に盛り込む

に交換できる仕組みを導入し

のか。②年度間調整分の年度

財政規模900億円から推計 は考えていない。②区の標準

の3分の2となっている。算 助成金の算出割合は対象経費

出割合を見直していくべきと

末残高目標の規模について、

年度間調整分は、使うべき時

①これまで財政調整基金の

題であると考える。金利上昇

における公債費の償還をどの

を付与し、ナカペイポイント

活動に参加した人へポイント

を前提に行う大規模修繕の際

①施設の長寿命化

目指すべきCO2削減の

おいても、男女共同参画社会

への参加等社会的意義のある

①町会が開催する防災訓練

持続可能な財政運営に向けた

町会・自治会支援を強化せよ

②次期環境基本計画では、

樹

自の取り組みを行うべきでは、 エネルギー消費量を減らす独

①区有施設の断熱化などの

だいすけ

気候危機対策を問う

冠被覆率を指標としては。

区の姿勢を問う

200億円から150億円と

した根拠は。③今後、区債の

慎重に検討していく

ある。③起債発行については、

考えるが区の見解を伺う。

の支援を行っていく。

②検討

た付与方法の検討や運用面で

①事業内容に応じ

次期中野区基本計画を問う

①ジェンダー平等の視点を

指標がふさわしいか検討する。 冠被覆率を含め、どのような 基本計画の改定において、樹

を進めていく。

様な生き方を支える施策展開 次期基本計画に取り入れ、多

けて取り組んでいく。

し、150億円としたもので

第287号

クへの対応は、自治体の財政 償還における金利の上昇リス

運営にとって非常に重要な課

## 第3回 定例会

## 中野駅新北口駅前エリアの

立憲・国民・ネット・無所属議員団 区長のビジョンを問う ひやま



りの大きな柱になると考える。 化の街」が、今後のまちづく ポテンシャルが数多く存在し る。中野区にも音楽やアニメ 歴史や地域資源が存在してい 区長のメッセージとして区民 その原点に立ち返り、改めて の生活が調和する「新たな文 ている。それらの文化と区民 ップカルチャー等の地域資源 漫画をはじめとする日本のポ ジョンと地域に根差してきた れる街には、行政としてのビ 「どのような街にしたいのか」 「そのために何がしたいのか ①「○○の街」として知ら

夢のあるまちづくりに向け、 区民がワクワクするような、 出来るだけの再開発ではなく い。ありきたりの駅前ビルが ばならないが、今は理想のな のない理想は厳に戒めなけれ ばならない。行政として現実 副作用」にも気を付けなけれ 創造力」が低下してしまう「 ることで、「まちづくりへの 理性という「薬」が効きすぎ 教訓として挙げられた経済合 ②事業が見直しとなったが、 るが、区長のビジョンを伺う。 に発信する必要があると考え い現実を戒めなければならな

て、 うホールや、子どもと親が楽 はじまる・なかの」を体現で 等、 といった、中野らしさを反映 直しに当たっては、中野サン り組みたい。また、計画の見 されるまちの実現に向けて取 出し、100年先も区民に愛 しめる機会と空間などを生み 更に創造力を持って取り組ん きるまちづくりを実現したい しめる子育て支援施設の整備 したい。②多くの人がにぎわ アニメーション等の創造拠点 でもらいたいが、区の見解は プラザが培った音楽の発展や 区 長 ①中野サンプラザ 新たな中野の玄関口とし 「中野駅からつながる・

## 中野駅新北口駅前エリアの まちづくりへの姿勢を問う







経常経費の課題を鑑み、全体 類のペーパーレス化の方針は 内のペーパーレス化は徹底さ した考えは描くのか。②庁舎 中野区DX推進計画にはそう ストの視点が必要と考えるが、 の最適化、ライフサイクルコ れてきたが、営繕工事関係書 ①年々増加するシステムの

行うものであり、学識経験者

ンドデザインは、適宜改定を 席しなかった理由は。②グラ れた説明会や意見交換会に出

定を行うべきではないか。 等も交えたVer.4への改

区 長 ①所管が行う意見

ていきたい。②ICTの活用 を拡充し、推進していく。 ンに基づく適正化を位置づけ ①調達ガイドライ

②平成24年から令和13年まで 中で意見交換を行っていく。 長とのタウンミーティングの 以下で実施し、私は区民と区 交換会等は、関係所管の部長

> 近々に改定する予定はない。 の期間における指針であり、

再開発計画の見直しに際し、

①区長は、

中野サンプラザ

もう一度区民と話し合い、議

## DX推進にコスト意識を

論して決めていきたいと述べ

たが、これまで計5回実施さ

わせてオートショック型AE

## イレブンにAEDが設置され 昨年4月より区内のセブン

たが、設置表示のステッカー 今後、リースの更新期限にあ ように改善してはどうか。 を店側が安心して掲示できる

2

て調査し、

活用を促すための

居場所を整備せよ

子どもたちの学びの環境

ゆか

設等への活用の可能性につい

空き家の所有者に、福祉施

補助金制度を導入しては。

①基本計画に、学びの多様

Dを導入してはどうか。 ていく。②検討していきたい わかりやすくなるよう工夫し 区 長 ①掲示内容がより

他自治体を参考に検討したい。 助金等の支援制度については、 な利活用を促すとともに、補

トを行う予定であり、積極的

所有者にアンケー

## 合理的配慮の提供の浸透を

多様な保育ニーズに応え

場」として位置づけ、必要な

教育長 ①「学びを支える

支援を検討する。②検討する。

北部にも設置すべきでは。 ②フリーステップルームを区 えるが、具体的な展望を伺う。 化学校を位置づけるべきと考

子育て先進

区を実現せよ

対し、合理的配慮のガイドラ インを丁寧に伝えてはどうか 就学相談を受ける保護者に

用して説明していきたい。

の対象に、

認可外保育施設の

屋内遊び場を整備せよ

大規模で魅力的な

認証保育所等保護者補助金

助金の上限額を引き上げては 利用者も含めるとともに、補

模な屋内遊び場を整備しては

民間活力を導入した、大規

区 長 再開発事業の動き

施設の誘導を進める。

検討していく。

## AEDの活用を前進させよ

空き家の

福祉的活用を進めよ

教育長 ガイドラインを活

ものにすべきでは。③区とし 気候危機対策を前面に据えた 策展開を考えるべきでは。 クトに「気候危機」を入れ、 **が必要では。②重点プロジェ** て「差別・排外主義は許さな い」という姿勢を表明し、施 ①次期基本計画に

要な取り組みを行う。 多様性を尊重し、これを認め る内容を盛り込み、着実に取 り組みを進める。③人権及び みを行う。②区政運営の基本 等の実現を図るための取り組 の実現に向け、ジェンダー平 方針に脱炭素化の推進に関す 合う意識を醸成するために必

## 鷺宮地域のまちづくりを問う

にお住まいの方々の要望を受 っていく。②今後、都は鉄道 き、区として必要な連携を図 社に伝えるとともに、引き続 寧な説明や対応を行うよう公 検討するよう求めるべきでは として検証することや、都に 複線シールドでの地下化を区 いくべきでは。②野方以西の け止め、公社に意見を伝えて 続けたい」という鷺宮西住宅 ①「住み慣れた地域に住み 長 ①要望について丁



第63回東京河川改修促進連盟の総会及び促進大会が、 調布市グリーンホールで開催されました。 月7日、

中野区からは、議長をはじめとする議員代表のほか、関 係職員などが参加しました。

## 加

中野サンプラザ周辺の

再開発を問う

現しない同計画の存在意義は

災害に関する連携が広がって

制の関係で同等の容積率の建

建て替えをした場合、日影規 幅によりマンションや個別の

物を建てられない状況がある。

近年、宗教法人と自治体の

なスポーツイベントの開催を

計画では多目的ホールで大き 状にどう対応するのか。②同

る条件を付すことも検討する。 辺のイベント情報等を掲載す 能性の検討に加え、中野駅周 ③広告事業者による設置の可 り、計画に沿ったものである。 の興行が開催できる仕様であ 説明していく。②様々な分野

地域の方のためにも、速やか

り、先が見えない状況である。 続立体交差事業と関連してお

に都と協議し、事業期間がい

備は、中井駅〜野方駅間の連

①区画街路第4号線街路整

かつひこ

目指していたが、最終的には

区内の神社と災害協定を

締結し防災力を向上せよ

号線沿道の地権者が、道路拡

5歳児健診を実施せよ

すべきでは。②区画街路第4

つまで延伸になるか明確に示

不可能となった。必ずしも実

混乱が広がっている。この現

万針が区民に明確に伝わらず ースに議論したいとする区の ではなく再整備事業計画をベ 発を見直す上で、ゼロベース

①頓挫したサンプラザ再開

区 長 ①より一層丁寧に

たくま

区画街路第4号線の

現状と課題について問う

## 英語教育日本一を目指せ

## 文科省の英語教育調査では、

中野区の生徒の英語力が高い 結果であった。教育ビジョン 理解を深め、国際社会で活躍 種多様な価値観や考え方への 「外国の言葉や文化など多

教育の保幼小中一貫した取り 組みを進めては。③文科省の 設置しては。②区独自の英語 す必要があり、全日ALTを きた英語に触れる機会を増や は重要である。①それには生 できる人材を育成すること」 て検討する。②検討委員会を 教育長 ①全日配置につい 語特区の指定を検討しては。

立ち上げ、検討を進めていく。 話の問い合わせがあるが、デ 総合コールセンターを導入し フスタイルに向き合えるよう、 区民一人ひとりの多様なライ センターにより対応している。 時まで年中無休で総合コール 365日区民の問い合わせに 度等の活用を検討していく。 ③文科省の教育課程特例校制 ータベース化されていない。 ては。②1日5000件、電 ①藤沢市では、8時から21

体化を図っていきたい。 な資産である。区民ニーズの い。②データベース構築の具 データベース化を進めては。 改善や政策立案に繋がる貴重

たくや

に併せて設置するなど、増設

域または住民の日常生活圏域

的なバリアフリー化を進めて 路の将来の姿を共有し、部分 バリアフリー化の必要性、地 連携して事業を進めては。 元の切実な思いを届け、密に は。②区長自らJRに出向き

区 長 ①体制を整備した ついて、子どもの日常生活圏

## バリアフリー化について問う 東中野駅東口

①JRと駅舎・南北自由

業者への要請も行いたい。 協議したい。②区長として事 長 ①段階的な整備を

区民から寄せられる声は業務

区有施設整備計画を問う ①フリーステップルームに





要な支援を検討する。③サー 多様化学校による学習など必 場」として位置づけ、学びの 区基本計画に「学びを支える 推進する予定である。 ビスポイントの機能について 本計画の中で位置づけ事業を は現在検討中であり、次期基 ても検討する。 ②今後、中野

②重層的な学びの選択肢を増

を検討するべきではないか。

## 区民生活を守るための

対応を最大限に行い、また、 無届営業への対応について、 ついて一定期間をもって改善

指導や罰則規定を設けるなど 国に対して一定の規制強化を 条例の範囲の中で区ができる るべきではないか。②無許可 が見られない場合を明文化す

求めるべきではないか。

生徒の人数が増加している。 ルームは、通室している児童 なかのにあるフリーステップ 位置づけるべきではないか。 教育長 ①みらいステップ 他地域での設置につい

③図書館不足地域におけるサ

に検討するべきではないか。 の多様化学校の設置を具体的 やすためにも、学校型の学び

て、区有施設整備計画の中で ービスポイントの設置につい

対象として、苦情への対応に しくは一部の停止を命ずるこ とができる。」とある。その 可の取り消し、業務の全部若 では第6条第7項に「当該許 ①民泊について、区の条例

については、他自治体とも連 進めていきたい。②無許可・ いる。また、国に対する要望 旅館業法等に基づき指導して 無届の宿泊営業については、 効果的な対応について検討を 自治体の状況を注視しながら る。国や都の政策動向や、 ずることは難しいと考えてい 苦情内容は多様であり、直ち に許可の取り消しや停止を命 区 長 ①各施設における 他

最小化せよ



る。すべての対象児に対して の対象児に対して、5歳児健 課題を含めた様々な対応策に 明けには、地域の方を対象に 健診を行う場合、区は、どの 診を実施することが大切であ を把握するためには、すべて ついて、検討を進めていく。 するとともに、日影規制等の ②生活相談窓口の活用を促進 説明会の開催を予定している。 を行う予定である。また、 ①発達に課題のある子ども 健診を実施し、 診を実施してはどうか。

令和8年度に試行的に5歳児 様々な課題が想定されるため、 や健診後のフォロー体制等、 施する場合、実施体制の確保 対象児を絞り、集団健診を実 ている。②アンケートにより 健診を実施する形態を検討し 福祉センターにおいて、集団 子どもに対して、各すこやか り発達の確認が必要とされた していく。 して発達課題に関するアンケ トを実施し、その結果によ ①対象児全員に対 対応策を検討

## ナカペイの年末失効額を

携しながら検討していく。

し、聞き取りを行った。慎重

に検討を行っていく必要があ

①ナカペイの12月末失効予

00人である。②アプリでの 6000万ポイント、約80 どの程度まで減らす目標か。 定額と対象人数は。②利用者 の周知方法は。③失効額を 区 長 ①8月末時点で約

## 区民活動への助成の増額を

ラブ活動を地域分散し、活動 健康寿命延伸のため、老人ク 総額2000万円と同規模と し、活動を活性化しては。 ①政策助成は今年度の申請 2

ひろゆ

回数分の助成を増額しては。 る。②運営を踏まえ検討する。 ①適切に予算化す

## 小学校を円滑に接続せよ 幼稚園、保育園と

プッシュ通知やメール送付を 行う。③可能な限り失効ポイ ントが発生しないよう努める。 直した。①中野区で小学校へ 現場の負担を軽減しては。 オーマットを作成し、小学校 の接続加算要件を全て満たし ける小学校接続加算要件を見 小の架け橋プログラム」にお た割合は。 国は令和6年度から「幼保 ②教育委員会がフ

## 児童が安 教育等環境の整備を 製造 心して過ごせる





ると考えている。②支援対象

で考え方を示していく。 委員会に要望を伝えていく。 更なる充実に向け東京都教育 定する小中学校施設整備計画 し、検討していく。④今後改 ン・アシスタントの増員など、 区 長 ③利用実態を把握

要望する他、配置を増員して

クラスへ配置できるよう都に

アシスタントを必要な学年・

援学級(固定級)の設置検討

学年の拡充やエデュケーショ

①自閉症

情緒障害特別支

状況は。②エデュケーション

## 保育と療育の連携を

討してはどうか。 連携させた施設の在り方を検 園と児童発達支援センターを 他区の事例に倣い、区立保育 保育園移転の考えも示された。 の療育センターの設置や野方 施設の設置が示され、3つ目 平和の森小学校跡地に複合

計画かつ着実に既存校舎を改

て一定の考え方や基準を設け

修すべきと考えるが見解は。

教育長

①世田谷区を視察

④教育環境格差の是正に向け

適切な配置を検討しては。

置である。

利用実態に応じた

ッズ・プラザは1名のみの配 援指導員の加配があるが、キ は。③学童クラブには特別支

討していきたい。 他自治体の事例も踏まえ、検 発達支援センターが連携した インクルーシブ保育について、 区 長 区立保育園と児童

## 幼稚園保護者の負担軽減策を

た4園も対象にすべきでは。 回った分への補填となる保護 区 長 保護者負担の現状 補助金を、新制度に移行し 新入園の入園料6万円を上

検討していく。

や近隣区の状況などを踏まえ

教育長 ②申請に必要なカ

①86園中7園で、

割合は8・1%である。 、キュラム例を提示する。

## (3)

報を流せば、中野区のブラン

結を進めていく。

を進めており、延伸時期は、

区 長 ①現在、都と協議 は、どのように対応するか

令和7年第4回定例会で報告

るか。②他自治体では、一部 ような健診の形態を考えてい 告や四季の都市のイベント情

内容を検討し、災害協定の締

実効性のある連携

置し、区内のアニメ会社の広

る。デジタルサイネージを設 館したからこそ実現可能であ ③サンプラザ壁面の活用は閉

と災害協定を締結しては。 いる。東京都神社庁中野支部

ド力向上につながるのでは。

を通じて地域防災会と意識共

少額随意契約の基準額を

見直し、

区内事業者を守れ

始党議員団 白井

ひでふみ

②来区に向け事前協議を行う。 ができたらよいと考えている。 もたちの交流を盛り込んでは ②文書には、アニメマンガを 文書の取り交わしをしては。 **アーマとした文化交流、子ど** ①文書による確認

## 災害時におけるペットの 避難受け入れを支援せよ

①避難所ごとのペット同行

を考慮したペット関連備品の 必要ではないか。②特殊事情 のペット食料を備蓄しては。 **備蓄の考え方は。③ゼリー状** 同伴避難マニュアルの策定が ①避難所運営会議

討を進める。③獣医師会の意 区立学校での動物飼育を問う 見も参考に検討を進める。 れる物資等の備蓄について検 有を図っていく。 ②必要とさ

対策を検討しては。②公園の

年度予算で即効性のある暑熱

①著しい気温上昇に伴い来

組みを構築し、未実施校も取 在り方を考えていきたい。 学校に獣医師を派遣する仕 組める環境を整備しては。 教育長 仕組みの効果的な

る公園での実施可能性を検討

可能性を検討する。

③検討を進める。

指定管理者制度を導入してい

区 長 ①検討したい。②

②周知に努め、介護予防事業 態や環境を確認し、検討する

への参加も勧める。③設置の

熱中症対策を見直しては。 所・在宅避難者双方の災害時 ③停電や復旧活動時の避難 暑熱対策を進めてはどうか。

## 和楽器の体験機会を確保せよ

子どもや高齢者への

暑さ対策を図れ

る機会を確保していく。 巡回する形式にしてはどうか。 教育委員会で楽器を一括管 教育長 伝統音楽を体験す 指導者と一緒に学校を

される。子ども施設の暑熱対

減少し、発達への影響が懸念

①猛暑で子どもの運動量が

策を検討しては。②高齢者が

熱中症特別警戒アラート時に

## 気候変動適応策 ・熱中症対策)を推進せよ (暑熱







せ情報提供しては。 ③クーリ イル予防と熱中症対策を合わ 外出控えの傾向があり、 ング対策として区民活動セン フレ

場所を充実してはどうか。 ①子育て支援団体のネットワ 伴走支援の強化が重要である。 放課後デイサービス以外の居 は。②中学生以降の障害児の ーク化への見解と今後の展望

②全庁的に検討する。 ①検討を進めてい

## 空き家対策を検討せよ

**備軍」が増える中で啓発を図** ①高齢化による「空き家予

取り組みを検討していく。

## 子どもの包括的支援を図れ

ターに給水設備を設置しては

区 長 ①各施設の活動実

虐待予防には予防的支援と

る。

## アメリカカンザイシロアリの 対策を

も含め、対策を検討していく。 考える。3~5歳は定員変更 通園制度を活用してほしいと 誰でも通園制度の拡充を図り、 員については、こども誰でも 助成制度創設に加え、こども 保育園の一定の定員割れへの 帯に対し、アウトリーチチー である。被害状況の把握や予 リは、近年増加傾向の外来種 ムによる注意喚起を目的とし 活動を行っては。③高齢者世 対策に繋がる情報提供や啓発 ②区民に対し、早期の発見・ 防・駆除の取り組み状況は。 ①アメリカカンザイシロア

区 長 0~2歳の空き定 の考えを示すべきでは。

唱してきた。区は、見直しは

携し、現場の声を届けよと提 見公募に際し、区内団体と連

①財務省が行う見直しの意

急務と意見したが、区の契約

きでは。③保育園児に向けて 業も基金活用を連携整理すべ 示しては。②他の文化関係事 運用や疑義を避けるため、開 や過程の明示がない。恣意的

も文化芸術の鑑賞・体験の支

改正施行の時期は。②区内小

援制度を創設しては。

区 長 ①今後、選定の考

重に検討していく。

率の動向に注視しながら、慎 減収補填は、保育需要や入所

事務規則の改正こそ急務だ。

る旨を規則に明記すべきでは 規模事業者を優先契約先とす

①規則は年内に改

たチラシの配布や、駆除費用 区 長

討している。③支援策は効果 発生エリアを中心とした区域 ②注意喚起のチラシを作成し、 駆除に関し、民間駆除事業者 ることを把握しており、予防 的な事例を研究する。 から聞き取りを行っている。 に係る補助制度を検討しては に対し各戸配付することを検 に集中して被害が発生してい ①区内の一部地域

は都と協議を進め、公園や緑

## 中野工科高等学校改築を問う

ある新設橋梁の検討状況は。 居住環境の向上に繋がるので 強化の一環として整備予定で は。②河川整備と、防災機能 園や散策路として整備すれば には、遊歩道を兼ねた緑の公 **棟がある。この跡地を平常時** ①妙正寺川の南岸には実習 長 ①跡地全体の活用

橋を整備する計画である。 側付近に、幅員6メートルの 地としての活用も視野に入れ

議会事務局(区役所10階)

で傍聴の手続きをしてくだ

プをあわせて返却箱にお入 の際には傍聴券・ストラッ

て検討していく。②高校の西

携による住宅確保要配慮者へ の対応を検討してはどうか。 ってはどうか。②民間団体連

検討する。②空き家利活用 部署と連携し効果的な広報を ①医療・介護関連

清掃事業について問う

## ①家庭ごみ有料化の減量効

割合を増やすべきではないか ないと考えるがどうか。②清 実情である。継続的な効果は 果は一時的であり、数年で鈍 収容器代及び処分費用の助成 剤師会に対する、注射針の回 感染症防止のため、中野区薬 掃収集員の針刺し事故による 化したり、増量に転じるのが

況を参考に検討していく。 て検討している。②他区の状 べきごみ減量施策の一つとし すべき課題だが、今後実施す

えている。 保しては。 ビスの送迎が難しい理由は。

①慎重に結論を出

## 策の充実を

た区北西部に事業所が少ない

件を広げることを検討しては も支援の対象とするなど、要

区 長 ①遠方にあり、ま

ことから送迎可能な事業者が

## たか

また、介護者である中野区民

## 障害福祉施

を定期的にお知らせする見守 ②また、短期的措置・中期的 り機器が選ばれるケースが増 サービスとして、操作履歴等 時間などでも働ける人材を確 動支援ができる人材を増やす 対策を検討すべきでは。③移 ために講習会を開催し、隙間 する生徒の放課後等デイサー る事業を導 ①練馬特別支援学校に在籍 ④高齢者の見守り 設置費用を補助す 入すべきでは。⑤

> もあり、慎重に見定めていく。 いく。⑤支援が重複する場合 把握や対象要件等を検討して

防災まちづくりを進めよ

火災危険度が高いにも関わ

野方一・二丁目の

③制度全体の仕組みの中で総 できる環境を整備していく。 限られている。②送迎が確保

合的に検討する。④有効性の

## 区議 会を傍聴してみませんか

でいない。着手する考えは。 らず、防災まちづくりが進ん

検討を進めたい。

望の方は、会議の当日、区 も傍聴ができます。傍聴希 用意しています。小さなお 議場には、親子傍聴席をご どなたでもできます。本会 子様をお連れの方などは、 般席と親子席のどちらで 本会議や委員会の傍聴は、 用意しております。お帰り 人です。 になります。本会議は定員 前から、入場は30分前から られるようストラップをご 100人、委員会は定員15 受付は会議開会の1時間 また、傍聴券を首にかけ

議の資料を閲覧することが 例会より、傍聴者の方も、 レット端末を利用して、会 お手持ちのパソコンやタブ れください。 なお、令和6年第3回定

【問合せ】区議会事務局

## 子どもの文化芸術鑑賞

正し、次年度から適用する。

②影響を注視し、検討する。

検討していきたい。

検討していきたい。③今後、 ②子ども関連部署と連携し、 え方やプロセスを公表する。

①基金活用事業は選定基準

体験機会を充実させよ

でも通園の全体構想を見直せ 定員数と欠員助成、こども誰

定員変更の柔軟な対応と、

## 東中野駅東口周辺の調査検

まちづくり方針を改めよ

東中野駅周辺の

針は改めるべきでは。 辺全体のまちづくりとする方 討や意見交換のみでの、駅周

ちづくり」という表現は、 切な名称を検討したい。 「東中野駅周辺ま 適

> 本会議、 決算特別委員会を インターネットで

中野区議会のホームペー ジから、本会議、決算特別委 員会の様子をインターネッ トでライブ中継及び録画配 信しています。

ぜひ、ご覧ください。 中野区議会定例会 (一般質問)を テレビ放送

しています OMチャンネル中野で、議会 のテレビ放送を行っていま す。内容は、各議員の一般質 問などの録画放送です。 放送予定などは、決まり次

ぜひご覧ください。 中野区議会HP

第、中野区議会ホームページ

に掲載します。

https://kugikai-nakano.jp/

できます。

を進めていきたい。

住宅宿泊事業・民泊から

区民の生活環境を守れ

むとう

有子

者が手間なく、的確に情報を を検討していきたい。②利用 題が発生した場合には、対応

得ることができるよう、検討

すべきではないか。

①新たな需要や課

みを制度化すべきではないか。

長 ①先進事例を参考

きる情報提供システムを構築 速に必要な情報へアクセスで オンライン上で直感的かつ迅 を一覧化した紙媒体の作成と

しない等、規制をすべきでは

①他自治体の事例

場整備センターと検討する。 映可能な事項は、自転車駐車 無届民泊事業者の届出は受理

②新設の際、既存民泊からの

は営業停止期間を設けては。

の窓の減、夜間照明の照度を

管理人の配置、隣接民家側

踏まえ、

適切に見積りを行う。

がる等、近隣住民の意見を

火葬料高騰に対する区の

今後の取り組みを問う

**距離の規制をすべきでは。③** 

設計や運営に反映すべきでは。

意見を踏まえ、反

等の苦情が改善されない場合

考える。条例で①騒音やごみ 住宅と民泊の共存は難しいと

> による生活環境悪化を防げ 中野3丁目自転車駐車場整備

人口密度の高い中野区は、

趣旨から届出を受け指導する。 対応の研究を進める。③立法 等参考に進める。②効果的な

の要請等を行っていく。

スウェーデンは、紙の教科書 書の導入の最先進国であった

続き検討・研究を進める。 課題を総合的に評価し、

検討のうえ必要に応じて国へ

区 長 火葬場の在り方を

指摘している。デジタル教科

ル教科書使用に弊害があると

国内外の研究者が、デジタ

の取り組みについて伺う。

在り方及び在り方に向けた区

る。火葬場のあるべき経営の

デジタル教科書使用の検証

考えるが、見解を伺う。

ついても最新の知見を踏まえ に戻している。導入の弊害に

23区の火葬料が高騰してい

## 子どもの居場所の整備を図れ

①子育てひろばについて、





## 自殺対策について問う のきひろ

現するため、近隣区を含めた ②避難所運営マニュアル等に 制の構築が必要ではないか。 関係機関との広域的な連携体 プローチと継続的な支援を実 ①自殺未遂者への迅速なア

中の体育館等、避難所にクー

設訓練をしては。③東大附属 者も参加で、二次避難所の開

ラーがない施設はどうするの

②区内の子育て関連の居場所

方針を導入すべきではないか

した、より実態に即した整備

保育需要率などの要素を反映

現行の整備方針を基本としつ

つも、人口分布や地域特性、

者を早期に支援に繋げる仕組 理的応急処置)の考え方に基 職員や関係機関がPFA(心 自殺リスク対応手順を明記し **づく支援を行い、ハイリスク** る。 機関の情報を区が発信しては か。④災害時に再開した医療

める。②実施に向けて検討す ③スポットクーラーなど 長 ①必要な調整を進

> いる。 の冷房機器の配備を検討して



防災を進めよ

すべての人の生命を守る







④検討を進める。

しては。②障がい者等の当事

を結び、災害時に井戸を活用

①廃業後の公衆浴場と協定

## 子育て支援を進めよ

や同性カップルも里親になれ ては。②要件を満たす単身者 の預かりで、朝食の提供もし ①検討中である朝の小学生

②検討したい。

## 公益活動助成を増額せよ

区民公益活動助成は申請額の 北絆まつりの予算額は右肩上 がりで増える一方、今年度、 酒井区政になり、なかの東

携して検討を進めていきたい。 整備について、関係機関と連 応手順の明記や、実施体制の に、充実を図っていく。②対

7割、子ども食堂助成は申請 の助成を増やすべきでは。 今こそ、社会課題解決のため た。物価高で貧富の差が開く 額の8割しか認められなかっ 長 助成申請状況等を

育園在園を可能にしては。 第二子以降のみなし育児休業 みなし育児休業制度を設け、 育児支援を充実させよ フリーランス・自営業者への 間中は、上のお子さんの保 区 長 今後、みなし育児 フリーランスや自営業者の

ていきたい 区の状況等も踏まえ、検討し 休業の制度化について、周辺

①考えていない。

整備を図れ

岩

関する教育や効果的な活用指 究成果を踏まえ、他校におい ても生成AIのリテラシーに 教育長 第二中学校での研

のリテラシー教育や活用方法 す力を育むため、児童生徒へ の指導を早期に導入すべきと ども、保護者にとってメリッ 保育園への児童発達支援施設 併設を検討せよ 保育と療育の一体化は、

として保育園に児童発達支援 どのように認識しているか。 を併設する必要性について、 トのある取り組みである。

②周知の拡

大を検討する。

汚染土の受

け入れ対応を問う

要請があっ

た際の対応は

や他自治体を参考に研究する。

①制度の運用状況

支援事業が連携したインクル の事例も踏まえ、検討する。 ーシブ保育について他自治体 長 保育園と児童発達

## 未来を見据えた教育環境の

導の導入について検討する。 「人と犬が安心して暮らせる



きた。現在の進捗状況は。 けいた

制の必要性を指摘し、区と区 として活用するよう提案して た上で、ドッグラン設置を視 合には、区民ニーズを把握し 災害時のペット受け入れ拠点 内動物専門学校が協定を結び 災害時のペットの受け入れ体 野に入れては。②これまで、

いて、今後の活用方針を検討 公園としての活用を進める場 している未利用施設について、

## 考えるが区の見解は。 生成AIを吟味し使いこな

## ①新区有施設整備計画にお まち」を実現せよ

②災害時における円滑な避難 存などを勘案しながら、ドッ 限らず、公園の規模や特性、 定締結に向けた調整を確実に 支援体制の構築に向けて、協 グランの設置を検討していく のニーズや公園利用者との共 周辺環境を考慮して、地域で ①新設する公園に

関による研究成果を注視しつ 検証や検討をしていくべきと つ、デジタル教科書の利点と 国の動向や専門機 中野区議会では、 ペーパレス化等 の推進のため、 デジタル機器を

活用しています。



10月27日(月)から28日(火)に、岐阜県関市の「議 会基本条例の制定過程等」についてと、静岡県静岡市の 「正副議長選挙に関する所信表明演説」について視察を行 いました。写真は関市での様子です。

た上で、区の方針を検討する

区民の意見を伺っ

南京事件の

認識を問う

区 長 日本政府が「非戦区が認識を発信すべきでは。

区議会だよりは、各戸配布により区民のみなさまの

## 「区議会だより」は 各戸配布しています

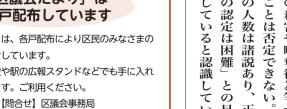
お手元にお届けしています。 また、区施設や駅の広報スタンドなどでも手に入れ ることができます。ご利用ください。

害者の人数は諸説あり、正し ったことは否定できない。 い数の認定は困難」との見解 員の殺害や略奪行為等があ 示していると認識している。 被



拡充せよ

帯への住宅支援を



は。②この制度は申請が少な

いが、周知を拡大しては。

度を子育て世

一帯にも拡充して

介や保証料

契約料の助成制

親世帯に対する保証会社の紹

①高齢者

らや障害者、

ひとり

(6)







## 総括質疑 決算特別委員会

決算特別委員会では、9月 24 日、25 日、26 日、29 日 の4日間、23人の委員が決 算全般について質疑を行い ました。

幼児機能強化型児童館で9時

開館に延ばす検討をしては。

事業者再選定のタイミン

増の81・3%であった。特別 区平均を超えた主な要因は。 経常収支比率は前年度比

伴う公債費の増と考えている。 新庁舎整備債の返還等に

公園の樹木剪定 見交換が行われている。 の具体的な体験談を交えた意

## 切な樹木管理をしてはどうか 定本数を増やすなど、より適 適切な公園管理を検討する。 剪定樹木の対象を含め、

ト・無所属議員団

議

トの会中野区議団

に欠かせない存在である。地 問 町会は地域の安全・安心

置されるのか。

答 検討してきたが、設置は

員

な助成単価を設定していく。

が、ユニバーサルシートは設

答 物価動向を注視し、適正

寸

寸

党

党

を図るため、助成割合を10分 域の活性化と住民参加の促進

できなかった。

対象の方々と話合いをし

の10に引き上げるべきでは。

今後検討していく。

議

積立基金運用益は過去3

経費削減に努めていく。

経常経費比率の数字を考

増要因を分析し、経常経

金利の上昇傾向を踏まえ

## 自由民主党議員団 伊藤 涯 信

策定や学校連携教育事業の実 検討状況は。 移動等円滑化促進方針

施を検討している。 高齢者や障害者団体から 改定協議会での議論は。

rikkennakano@gmail.com

netnakano@gmail.com

mail@jcpnakanoku.net

tomin1st.nakano@gmail.com

office@njp.gr.jp

## 樹木の成長に合わせて剪 会派のEメ ル 13

## 学校休業日の児童館開館日 基幹型で難しければ、乳

中村

立憲・国民・ネット・無所属議員団

延子

**問** これまで日本語教育を担 とも協力し、連携を進めなが ってきた中野区国際交流協会

てはどうか。 し、効果的な支援を行う必要 答 それぞれの役割を明確に

があると考えている。

多文化共生に向けた協働体制

令和8年度から日本語学

グで検討を進める。

設置することを検討していく な仕組みを検討してはどうか。 団体による連絡協議会のよう **士をつなげる仕組み等、関連** 課題共有・解決、民間同 連絡協議会を今年度中に い知識の啓発に取り組む。

児童・生徒一人一人の言

別サポートを大切にしていく 将来的には役割分担をし

がるため啓発を進めては L向上や労働力確保にもつな 善が期待できる。職員のQO 不調は医療にかかることで改 失を意識した取り組みが重要 である。生理や更年期からの 女性の健康不調の経済損

の充実を図っていく。 な支援を受けられる取り組み 考えるがどうか。 身体や健康に関して必要

女性の健康に関する正し

学びの多様化推進

区内への多様な学びの場

ついて検討していきたい。 FM放送の拠点とすることに

## 選ばれる自治体への取り組み

員を支援することが重要だと イツの考え方を取り入れ、 プロダクティブ・ヘルス・ラ 区でもセクシュアル・リ 職

額が変わらなかった理由は。 それ以外の細かな基準はない 17年から8年もの間、助成 算定基準はあるのか。 物価高騰を反映した助成 物価高騰が続く中、20 月額で定めているのみで、 老人クラブへの助成金の

間 町会連合会から、地域自 ていたためである。 援により収支は一定程度賄え 見られたものの、都や区の支 2、3年は物価高騰の影響が 価の大きな変動がなく、直近 8年間のうち、前半は物

> するため、積極的に民間の理 ちにとって最良な環境を追求 の設置を求めるが、子どもた

民間に運営委託した教育

助成金単価が上がったが、引 いての要望があった。今年度、 算出方法の見直しと増額につ 治活動及び協力活動助成金の 地域に飛び出す公務員 環境整備の在り方を検討する。 子どもたちにとってよりよい 支援室の成果と課題を踏まえ、 念や手法を研究するべきでは。

たものである。 月比2・6%の上昇を反映し 答 消費者物価指数の前年同 上げ額を10円とした根拠は。

段階で、年度ごとに適切に単 った。今後、助成単価のさら 価を上昇させていくべきであ 問 最初に物価高騰が起きた なる引上げが必要ではないか。

などの体制を構築すべきでは。 民活動センターで業務を行う 担当職員は、週1日、大和区 宮・大和地域のまちづくりの 地域の声を聴くため、若

改修工事はまもなく完了する ユニバーサルデザイン なかのZEROホールの 対応を研究していきたい。

## 地域密着型 FM放送局の

ついて今後検討していきたい 答 代替やそれを補う方法に て、対応を取るべきでは。

・国民・ネッ

党

民

共

明

本

## 文化 芸術の発信や非常

公

より実効性のあるバリア

## 公明党議員団

## 英明



## ROにFM放送局の設置を検 築が必要である。なかのZE 区の情報発信の新たな核の構 の災害情報の伝達のため、

討できないか。 当該施設をコミュニティ

療養給付費の給付割合から鑑賞 国民健康保険加入率及び

計画的な整備をすべきでは。

計画策定の中で検討する

も士業連携研修は自治体に強 ネジメント実施の手引き」で

防災対策

く推奨されている。関係部署

止水板設置助成制度がな

を進めるべきではないか。

答 私道は個人の財産であり、

の負担を9割から10割に引き 備が進まない現実がある。区

上げ、区が責任を持って整備

るを得ない。導入すべきでは。 く、区民は自助努力に頼らざ

今後研究していく。

を負担することで、今後も私 あると考えている。区は9割 所有者等に維持管理の責任は

道の管理と保全の支援を行う。

災害時の士業連携

都民ファーストの会中野区議団

私道整備助成

権利関係者が多い場合、

内野

大三郎

内閣府の「災害ケースマ

めの取り組みを検討したい。 能するよう、基礎づくりのた 体制が有機的かつ実効的に機

(7)

る取り組みを行ってはどうか えた実効性ある体制につなが 的に顔合わせをし、災害に備 を巻き込み、士業団体と定期

各士業間の連携及び協力



成上限額など、区としての支 援の検討を進めている。 とを評価する。検討状況は。 **問** 助成検討を具体化したこ 助成対象とする要件や助 次年度に向けた主な取り

2戸が未整備である。

約78%が未整備であるこ

や風呂釜が未整備の住宅数は。

区営住宅において、浴槽

全453戸のうち、35

明らかにできるか。 外国人へのデマや事実誤認 第4回定例会で報告する。

組みは、どの段階で具体的に

答 生活困窮者にとって、入 とに問題意識を持っているか。

が高い」、また「生活保護の れている」等の事実はあるか 申請から審査の過程で優遇さ 「外国人への国保給付費 寿命化計画の中に位置付けて、 がない住戸は、公営住宅等長 宅においても、浴槽や風呂釜 的な附属設備である。区営住 問題であると認識している。 ない要因となる可能性があり、 居そのものを断念せざるを得 民間賃貸住宅では、一般

う視点から、20歳代や高齢者

新たな使い方はあるのか

誰一人取り残さないとい

## コミュニティ交通

護の申請から調査、決定は法

とは言えない。また、生活保 みて、外国人の医療費が高い

令等に基づいており、<br />
優遇し

ている事実はない。

されているが、その理由は。 地域組織の立ち上げが必要と には、地域住民で構成される コミュニティ交通の導入

> 立憲・国民・ネット・無所属議員団 司

## デジタル地域通貨ナカペイ

だいている。効果を正しく把 事業を進める中、ご当地通貨 用が多くなっている。 高齢者や若年層の利用状況は 握することが重要であるが、 が導入され、感謝の声をいた の可能性を提案してナカペイ 20歳代よりも60歳代の利 区がデジタル商品券等の

等の未利用者への手立てを強 齢者向けには説明会の実施や、 化する必要があるのでは。 ついて工夫するとともに、高 20歳代へのアプローチに

交渉、事業継続のための利用 促進等の活動をサポートする。 討や計画作成、停留所の地先 ためである。区は、導入の検 動の取り組みが不可欠である る住民の主体的で積極的な活 答 地域の実情を最も理解す

スマホカフェを実施するなど

活用について今後検討したい 民と区外の方で差をつけては 率や、プレミアムの割合を区 立案する必要がある。当選確 のバランスは数字を基に政策 ージ分は区の財源であり、そ 望ましいが、プレミアムチャ 引き続き周知に取り組みたい より多くの人が使えることが 現在検討中の拡張機能や 社会経済状況等を踏まえ 商店街応援のためには、

ットカードのチャージを可能 装し、商店街で活用いただく 金機能の導入を検討している とすることや、利用者間の送 予定である。来年度はクレジ スタンプラリー機能を実

が存在していたことを後世に

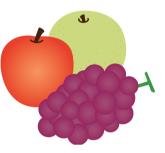
この場所に「囲町」という町

駅の出口名称だけでなく

特性を踏まえ選定を行う。

中野駅新南口側線路法面整備

成が困難となり、結果的に整 わずか1割の負担でも合意形 から取り残されている。これ の提案及び協議を行っていく に合わせて、JR東日本に対 が、どのように進めるのか。 まで整備手法を提案してきた の間の線路法面が再開発計画 に、中野駅新南口と中野通り 区の施策と連携した整備 中野三丁目のまちづくり 中野駅のガード下ととも



## 中野駅新北口駅前広場の名称

自由民主党議員団 しんたろう

答

置など方法を検討したい 地域の歴史を記した銘盤の設

募集の時期について、

勢が区にはあるのか。 を尊重した名称選定を行う姿 たが、いつ開始する予定か。 て検討する」との説明であっ く、地域住民の意見や地域の のではなく、地域住民の意見 区の再開発計画を前提とする 問 旧区役所・サンプラザ地 答 令和11年度の完成に向け て実施を検討している。 「まちづくりの進捗に合わせ 再開発事業に偏ることな 問

どれほどの期間を置けば再度 科したが改善されない場合、

条例上、回数や期間等に

答プロポーザルを行う場合に がその役割を一部担っていた。 は、地域交流スペースの設置 に含めることはできないか。 50平米程度の地域交流スペ を進める際には、100~1 今後定期借地による民間活用 なく、従前、中野サンプラザ ースを組み込んだ提案を条件 新井地域は公共施設が少

過料を科しても命令に従

## 伝える方法も検討しては

悪質な餌や

りに対する対策 のある動物への

区の条例に基づく過料を

## モニュメントや旧町名・

## 旧商工会館跡地の活用

も含めて検討する。 能と考えている。早期解決に 果的な取り組みをすべきでは、 関する規定は設けていない。 過料を科すことができるのか ていきたい。 向け実効性のある対策を講じ には再度過料を科すことは可 毎月過料を科すなど、より効 わない場合は、改善するまで

違反行為が継続する場合

## 公明党議員団





## よう取り組んでいきたい。

## ゲリラ豪雨への対策

購入助成制度を検討しては。 であると考えるが、止水板の ゲリラ豪雨に対しては不十分 防用土のうの配備・配布は、 今後研究していく。 他区の状況などを含め、 浸水被害対策における水

ζ° ζ' ッシュ型連絡のニーズ把握や どの対象者の拡大に向け、プ 運用しているが、要配慮者な 法を検討してはどうか。 FAXでのプッシュ型連絡方 のおそれがある場合、電話や 問 デジタル弱者への対応と 情報提供の在り方を検討して 害情報の電話伝達の仕組みを して、河川の水位上昇や氾濫 現在、防災会を対象に災

る条例の検討に当たり、「過

**問 受動喫煙防止対策に関す** 

受動喫煙防

止の対策

料は予定しない」と答弁があ

ったが、その理由と規制の実

のフレイル予防に効果的な取 層への特化などを検討しては。 今後若年層への拡大や高齢者 が、今回の事業結果を踏まえ、 ね40歳以上を対象としている 年齢層の拡大や高齢者層 健幸ポイント事業は、概

から利用できるのか。 トカードでのチャージはいつ り組みについて検討していく。 につながっている。クレジッ ニ払い中心で利用のハードル ナカペイは現行、コンビ 来年度の夏頃までに実装

問<br />
区の受動喫煙対策は遅れ

性を上げていきたい。

大阪府豊中市の から31日 (金)に、 (木) ・創業支援」についてと、 兵庫県尼崎市の ついて視察を行いました。 写真は豊中市で 「環境施策」

予定しており、路上喫煙者に

直接周知や指導を行って実効

画の強化、

巡回指導の実施を

条例の施行に先立ち、普及計

め現時点では考えていない。

効性を確保する代替案を伺う

答 コスト等の課題が多いた

制度を開始し、事業者等に積

できるよう調整していきたい

期に公衆喫煙所が設置できる 極的に利用を働きかけて、早 答 条例施行に先立って助成 を充実するなどすべきでは。 では、喫煙所の設置助成制度 規制が始まる前後の初期段階 ているため、条例施行による

持ってきた理由は。

施に向け、検討していきたい

利用回数を倍にしてはどうか。

産後ケア事業者と調整し、

答

夕方支援等を検討する。

とはできないか。

考えるが、集積所を増やすこ 回収場所が少ない点が要因と

きで利用できるワンスオンリ

の仕組みも検討している。

いないのは、ペットボトルの

資源化率が目標に届いて

決に向けた今後の方策は。

ニーズへの対応を検討しては。

トステイ事業の実施など他の て夕方の居場所支援やショー

要介護認定の安定的な実

新たな対応を検討していく。

今後の需要等によっては

空きのある事業所におい

多胎育児では産後ケアの

増員すべきと考えるが見解は

介護認定調査員をさらに 検討していきたい。

入を検討してはどうか。 テイやトワイライトステイ導

障害者への支援

の設置の可能性を調査しては、

ターで、障害児のショートス

新たな児童発達支援セン

高齢者会館に階段昇降機

高齢者支援

子ども・子育て支援

く利用できる新たな支援制度

の導入を検討してはどうか。

検討していく。

都民ファーストの会中野区議団

黒沢

ゆか

いさ

(8)

を設置して、全庁的・組織的 には所管任せにせず、会議体 **問 急増する苦情に対応する** に対応する体制を整えるべき

別されない権利が保障される

条例では国籍等により差

けることは行っていない。 ことを規定しており、差をつ

人権一般の取り組みとは

らないと考えるがどうか。

差をつけることはあってはな

基金と起債

ビスの提供において、

応を求めるべきではないか。 答 他自治体の事例等を参考 して、国に対して統一的な対 に取り組みを進めていきたい。 都内の他自治体と連携し 23区の他自治体とも連携

> を当てた取り組みも必要では。 別に、差別や排外主義に焦点

人権施策推進審議会での

に「人権と多様性の尊重」を 現基本計画の最初の施策

頭に位置付けている。 最も基本的な内容であり、 自治体として尊重すべき 冒

外国籍や外国にルーツのある 例に規定する「子ども」には、 子どもも含まれる。行政サー 子どもの権利に関する条

ではないか。

効果的に対応していきたい。

みも参考に研究していきたい ジが必要ではないか。 ないという区からのメッセー 意見や、他自治体での取り組 体として、外国人差別はいけ 多文化共生を掲げる自治

断じて許されるものではない 由とする不当な差別的扱いは 国籍や人種、民族等を理

超えることはないのか。

後、公債費負担比率が10%を

水分補給ができる公共施設に 定する暑さをしのぐ場所や、 涼み処など、区や都が指

討できないか。

検討していく。



立憲・国民・ネット・無所属議員団 斉藤 ゆり











適正な財政運営を行う。 起債発行は慎重に取り扱

財政運営の考え方のとおりに 義務教育施設整備基金は 英語教育の充実

当初予算で積み立てられず、 との乖離金額と対応策は。 てを行った場合、現目標残額 後、現在の考え方に物価上昇 み立てを行うべきである。今 めた目標額を定め、確実に積 達していない中で、精度を高 分や解体費を加味して積み立 決算剰余金を積み立てた。他 の施設整備基金も目標残高に 重要であると考えるがどうか る。すべての小中学校でこの 義が浸透するよう取り組む。 理念を共有し取り組むことが が教科の主軸となる理念とな 小中学校に言語活動の意 英語科では『言語活動』

は起債75%が前提である。今 施設整備の財源の考え方 約127億となる。また、 理解や尊敬を持たせることが るよう授業改善に努めていく 重要であると考えるがどうか 国際的な視野を広げられ

積み立てを増して対応する。

## 第二次再犯防止推進計画

ついて、「ためまっぷなかの に一括で表示させることを検 内容や表示方法等を精査 であると考えるがどうか。 とある。特に義務教育後の不 しており、今後具体的な対応 良行為少年等への対応は課題 若者支援の必要性は認識 本計画に犯罪・非行予防

持続可能な財政運営

育サービスを、金銭的負担な い派遣率を誇る民間の病児保 他区の状況も踏まえ検討する 前日予約で9・6%の高 た、すこやか福祉センターと のない支援を繋げていきたい 中学校との連絡会など切れ目 方針の検討を進めていく。ま

> きと考えるが、どうか。 討過程を含め明確に公表すべ 画の策定を検討するなど、検

経済状況を見極めた効率

ティへの参加を促していく。

会・自治会等の地域コミユニ

らうための取り組みはあるか で新たな集積所を設置しても 団回収拠点が離れている地域

マンション等に対し、

なかのスマート窓口

他区のような公金管理運用計

準を見える化する手段として、

債券の運用方針や判断基



表について検討していきたい もに、毎年度の運用方針の公 の高い基金運用を目指すとと

問

熱中症対策に資する施設拡充

やすく場所の周知をしては。 郵便局・神社庁等の施設との 連携にも努め、区民に分かり 避難場所として、理容組合・

効果的な方法を検討していく。 区と教育委員会で連携し、

## 社会情勢に即した公共工事

科の授業は多言語や多文化の 日本語指導も同様だが、英語 外国籍の児童や生徒への

答 工事日数の更なる確保や 工事内容の見直しを検討する。 現状、物価高騰に対応す

の見直しが必要ではないか。 発注条件やスケジュール設定 夏休み期間の工事においては、 働き方改革の観点から、

自由民主党議員団

原因の把握

開票にしてはどうか。



## まさき

局齢者スポ

ーツの拡充

制度が使われない原因を丁寧 業者との相談や協議を通じて 答 工事発注部署と情報共有

動に取り組める環境づくり」

とも述べている中、区は50歳

選挙・区議会議員選挙を即日 現状、翌日開票している区長

定していく予定である。

## 暑さを避けるための一時 を図るなどして、

選挙管理委員会で総合的に検 討し、今後の選挙について決 議会の意見等を踏まえ、

## に把握・分析すべきでは。

と納税の活

用も検討しては。

答 スポー

振興に係る特定

環境や機会の場を創出してい

高齢者がスポーツできる

## に努めていく。

開催していない。スマートウ 以上が対象となるスポーツを

ェルネスシティの更なる拡大

に向けても重要な取り組みと

選挙の関心を高めるため

## 区長・区議選の即日開票

集に努めて

いきたい。

他自治体の事例の情報収

考えるが、

今後の区の方針は

くべきであり、基金やふるさ

るため、単品スライド制度が 活用されていない。今後、

## 自由民主党議員団 大内

## の事業など新たな寄附が獲得 しんご

## もが身近に運動・スポーツ活 誰 中野駅新北口駅前エリア

できる取り組み等を検討する

基本計画の施策に、

行予定者との協定が解除され 6月30日に再開発事業施

の改定を目指していく。 令和8年度に再整備事業計画 になっているが状況は。 事業計画以前まで後退した形 野駅新北口駅前エリア再整備 た。2020年に策定した中 の見直しの方向性を示し、 今年度末に再整備事業計

事開始時期と期間は。 旧区役所高層棟の解体工

## 令和8年度中に着手し、

工期は1年以上の想定である。

## D X 推 進

立憲・国民・ネット・無所属議員団

いのつめ

が属議員団 ゆぶがっ

課題もあると考える。次のフ DX推進は、 はあるか。 ェーズに対応するための考え 新庁舎移転を契機とした 顕在化してきた

積所設置をお願いしていく。

集合住宅の新築時に、

古紙回収においても、

の向上を図っていく。 た一連の行動を支援する体制 「知る」「解決する」といっ 区民の 区民サービスの質 「探す」 聞く



## 中野区議会は、虚礼等の廃止を決議しています

## 《虚礼等廃止の主な事項》

●時候の挨拶状の送付







②祝電、弔電等の発送

## ●中元、歳暮等の贈答

●慶事、弔事についての廃止事項 ①祝儀、香典、供花の贈与 ●病気等の見舞における金品等の贈与 ●新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告

●各種行事、各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等

必要になる。また、健幸プラ の状態によっては、見守りが クが可能となったが、利用者 置し、日常的なセルフチェッ

締め切り後に動員した理由は。 それは区側の動員要請だった。 会への参加の誘いを受けた。

多くの区民に参加しても

中野駅新北口駅前エリアの

参加を拒否した理由は。 区民が参加申し込みをしたが

してしまうが、区の見解は。

自由民主党議員団

加藤

たくま

まちづくりに係る意見交換会

締め切り後、私は友人から同

て動員し、参加された区民が

くない方が動員される状況は

あり得ない。行政の基本が全

れた一方で、意欲があまり高

参加意欲が高い方が断ら

選別する意図はなかった。

一方、当日昼に区は改め 当日であったため断った。

いたが、その理由は。

くできていないのではないか。

意見交換会参加申し込み

(9)

な機会を捉えて声を掛けた。 らい意見を聞く目的で、様々

なかったことは反省点である。 た。締め切りが伝達されてい があれば参加を呼び掛けてい であるため、区民と話す機会 事業見直しの意見交換会

切りを守ることは基本である

対応していく。一方で、締め

加者の募集については柔軟に 答 今後、意見交換会等の参

ため、徹底していく。

人を選んでいるのか邪推

意見交換会開催当日の朝、

立憲・国民・ネット・無所属議員団

細野

かよこ

## ヤングケアラー(YC)支援

会では、YC支援の課題とし はないか。 実践的な研修を実施すべきで 教職員がYCに気付けるよう。 体制の構築が指摘されている。 いないことや、学校との協力 て、YCの発見につながって

携し、実践的な研修を実施し ていきたい。 学校と児童相談所等が連

## 高齢者会館の人員体制強化

10月から体組成計等を設

加が予想される。人員体制の 見直しが必要ではないか。 ムの対応など、受付業務の増 ザへの移行や施設予約システ 現状の不足する人員や、

問 ヤングケアラー支援連絡 在り方について検討する。 業を開始する。今後の事業の **答** 弥生福祉作業所において 転換が必要ではないか。 も対応できる柔軟な体制への 象とし、保護者の就労状況に タイムケア事業の拡充 し、体制に反映したい。 月から試験的に延長支援事 生活介護利用者以外も対

## きょうだい児支援の推進

姉妹のことである。支援団体 把握し、支援の充実を図る。 児、保護者の状況やニーズを ある子どもやそのきょうだい 性は認識しており、障がいの 要があると聞いた。きょうだ の方から、意識的に支える必 いや慢性疾患がある人の兄弟 答 きょうだい児支援の重要 い児支援を推進してはどうか。 きょうだい児とは、障が 旨を周知すべきでは。 祉事業団で相談が可能である



## むとう有子

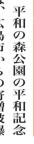












碑は、広島市からの寄贈被爆

学芸員を配置するべきでは。 展の説明書きに誤りがあった。 広島・長崎原爆ポスター 事業の在り方を検討する。 検討していきたい。

石盤だが、自転車置き場で塞 がれて読めない。改善しては 対応を検討したい。

## なかの東北絆まつり

次年度夏開催に戻すべきでは。

開催の平和のつどいを、戦後

和を考える時期だ。例年、夏

日本史上、夏は戦争と平

8年の今年は冬に開催する。

間で約1・3億円を区が負担 した。在り方を検討しては。 支出は収入の4倍、14年



国籍による区別は差別の対象 ることを区は認識しているか とはならないと取り扱ってい 人権諸条約や国連、国が

に対し、宿泊税を課している 都は、旅館業・ホテル業



承知している。

## 民泊問題への対策

実行委員会と協議したい。





人権政策の基本 課す自治体もあり、区が課す

他自治体の事例を研究する。 ことを検討すべきではないか 国や都の動向を注視し、

費は607億円で、一般会計

令和6年度の子ども教育

高

い事業を精査し、財政全体

経費の削減に努め、優先度の 育て支援や教育の充実に向け、

の32・8%と最も大きな割合

問

移動教室や修学旅行、補

の持続可能性を確保する。

を占める。

限られた財源の中





無所属(日本維新の会)

斉藤

けいた

## 都外では、民泊にも宿泊税を

教育費の負担軽減

## 国民健康保険料の滞納対策

本人と外国人の世帯の割合は。 滞納世帯全体に対する日

る必要があるが、教育費の増

を検証しながら効率的に進め

無償化する考えはあるか。 4億円が必要とされているが、 助教材費の無償化には年間約

**答 子育て先進区にふさわし** 

教育費補助の在り方につい

で優先順位を明確にし、成果

答 子どもの育ちを支える必 加をどう認識しているか。

要な経費と認識している。子

無所属(れいわ新選組)

井関

源二

外国人世帯が36・7%である。 管 日本人世帯が3・3%、



で行っている生理用ナプキン 就学援助制度の拡大

## 多様な歳入確保の推進

載して、歳入確保に努めては 今後の検討課題とする。

マイノリティの月経への配慮

区役所内の女性用トイレ

変更を研究していく。

工夫をしていく。







知能の方が、就労に困り事を 抱えた際に、中野区障害者福 言われるIQ70から85の境界 境界知能の方への就労支援 人口の約4%を占めると 多目的トイレでも行っては。 ーや車椅子利用者のために、 ないFtMトランスジェンダ の配布を、子宮摘出をしてい

## 設置の可否を検討したい

役所の壁面等で広告を掲







## 中野二丁目の権利床の活用

令和6年度

致する検討をしてはどうか。

国立漫画図書館を区へ誘

検討していく。

渉する等、

費用を圧縮しては。

問

複合商業施設やホテル等

問

都へ支払う賃料を減額交

なセーフティネットである。 育機会を保障する極めて重要 の枠の拡大を図るべきでは。 物価高騰や実質賃金の低下が 理由にかかわらず子どもの教 以上へと引き上げ、就学援助 続く中、認定基準を1・4倍 必要に応じて認定基準の 就学援助制度は、経済的 で協議を進めている。 ることについて、事業者の方 のように開放していくのか。 い時間帯を区民に開放すると Xについて、使用されていな OCOM MUNITY BO いう説明であったが、今後ど 具体的に一般開放を広げ NAKANO HAKO

だと思うが、

区の取り組みは

保育士の処遇改善

効果的

な事業等に努める。

若い方の死因1位は自殺

答

検討していく。

の導入を検討してはどうか。

都に相談していく。

中野駅新北

口駅前再開発事業

問

私立保育園へ平均並みの

給料を払える補助をしては。

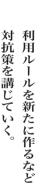
単価の改定を検討する。

に情報を載せては、

HPの改善に取り組む。



無所属



## 妙正寺川の悪臭対策

等がされているが、対応策は 意喚起を行い、サブドメイン 答 偽公式サイトに対する注 トを名乗りラブホテルの紹介 現況を定期的に確認し、

## 区公式観光サイト「まる 対抗策を講じていく。

偽中野区公式サイト

## ンが乗っ取られ、区公式サイ っと中野」の期限切れドメイ 悪臭に対する区の対策は。

と連携して改善を図っていく。

実施するとともに、関係機関 必要に応じて河川の清掃等を

## 区立プールの休憩時間見直し

憩時間を見直せないか。 答 現時点で変更予定はない。 1時間のうち10分間の休



## なかの区議会ホームページでは

## 音声読み上げソフト をご利用いただけます

以下の機能がご利用いただけます。

①表示サイズ変更  $(50\%\sim600\%)$ ② 色の変更 (色調反転、白黒反転、白黒)

③音声読み上げ ④ ふりがな

> 問合せ 区議会事務局

立の精度向上や将来負担軽減のための

財政運営の考え方については基金積

目標達成17

%

無駄予算を改めよ

ジタル地域通貨開始などを評価する。 支援拡充、庁内の障害者雇用拡充、デ 登校支援の拡充、高校入学支援金、ひ

とり親家庭住宅支援、医療的ケア児の

共創を求める。

レを踏まえ、施設整備費を計画的に積

経費化され、収支の均衡が取れていな 庁舎の維持管理費がプラス10億円経常 常経費が23億円増加し、来年度には新 16億円に対し、令和6年度は新たに経

この状況を打開するため、インフ

令和6年度

している。

財政面では、一般財源歳入の伸びが

業に多額の予算を投じていることを示

成したものは19項目、達成率は約17%

112項目中2025年度目標値を達

と極めて低く、成果につながらない事

問題点が指摘されている。職員優先の であったが、多くの区民から不具合や

設計と受け取られ、区民感覚を欠いた

約として掲げる施策の成果指標は、全 92・5%である。一方で現職区長が公

を行うべきである。

令和6年度は新庁舎が開業した年度

ム、単年度予算を連動させた財政運営

うち371事業が実施され、実施率は

主な事業の進捗は、全401事業の

み立て、残余財源に基づき経常経費の

自由民主党議員団

上限を定め、10年後までの財政フレー

決算に対す

(10)

# 国民・ネット・無所属議員団

から見ても概ね健全な財政状況である 子どもの意見を反映した教育活動、不 求める。歳出では、防災備蓄物資の拡 充、生成AI導入、児童館機能の拡充、 響が出ている。引き続き、国に是正を 建設できる101億円という多額の影 の不合理な税制改正により学校が一校 人あたりの所得額は増となったが、国 歳入では、納税義務者数や納税者一 令和6年度普通会計決算は、各指標

の街の将来像である「つながる・はじ 区民や来街者が豊かな関係を育み、区 今後も区民生活を底支えし、多様な

評価するが、次の計画にあたっては、 について計画の見直し判断をした事は 費基金活用の明確な方針策定を求める 透明性とスピード感を持った区民との 学校施設を含め、各施設の環境格差が の方に利用されている姿は嬉しく思う **大きくならない様に考えていかれたい** 今後、区有施設整備が検討される中 中野駅新北口駅前エリア再整備事業 新庁舎1階区民交流スペースが多く

まる・なかの」の進化に期待する。

取組みも必要である。また、介護給付

題となっている。 区平均を下回る一方、経常収支比率と り、経常経費や公債費の増加傾向が課 公債費負担比率はいずれも平均を上回 度収支は2年連続の赤字となった。 財政指標では、実質収支比率が特別

と区立学校以外の対象者へは現金給付 くの施策が実現した。 が実現するなど、我が会派が求めた多

中での補正予算による柔軟な対応も欠 対応が行われたとは言い難く、年度途

限金額の引上げなど我が会派 児への拡大、子ども食堂運営

けていた。町会連合会や友愛クラブ連 に見合う増額を求める切実な声に対し 合会等、財政援助団体からの物価高騰

減の359億円となりました

税は定額減税の影響で前年は

**令和6年度は歳入において** 

区役所サンプラザ跡地再開発は、

算で計上されていない事態は重く受け ある。我が会派からの指摘に加え、監 基金積立も含めた慎重な議論が必要で 止めるべきであり、財政規律の順守を 査からも指摘された基金積立が当初予

# 区民の期待に応える責任ある施策を

好調

な税収

を区民のために

Ī

都民

ファーストの会中野区議団

## 公明党議員団

94億円余、歳出は1852億円余で 形式収支は約42億円の黒字だが、単年 **令和6年度は、一般会計歳入は18** 

歳出では、区立学校の給食費無償化

方、物価高対策に関しては十分な

画の見直しを微修正でまとめようとす るまちづくりとするために、真に必要 る区の姿勢を改め、将来の区民も誇れ 適切かつ誠実な対応を求める。 計

強く求める。 な施設規模等の見直しをすべきである 今後の区有施設整備計画の改定では

> は、いずれも健全性を維持し る法律」に基づく4つの指標

# 多様な生き方を支える区政運営を

日本共産党議員団

必要な機能を時間をかけて慎重に将来 情勢や将来の区民ニーズを踏まえて、 像を描き直すことが重要である。 民や議会の声を真摯に受け止め、社会 緯を検証し、関係者に猛省を促し、 構造が課題であり、改善を求める。 エリアについては、計画が頓挫した経 サンプラザを含む中野駅新北口駅前 照らし、必要な改善を求めます。 特別区税や特別区交付金など区の主

移転した新庁舎に関しては、誰にとっ 非常に重要な取り組みでした。昨年に 住宅支援、省エネ設備の購入費補助、 子どもの貧困対策やひとり親家庭への 聴器購入費助成、外国人相談窓口やお 給付金、新規事業として、高齢者の補 前進がより一層求められた年度でした。 騰の中で、住民の暮らしを守る施策の バーサルデザイン導入ガイドラインに 多文化共生のための施策推進などは、 くやみ窓口の開設、拡充事業として、 ても役立つ新庁舎運営とともに、ユニ 区独自に対象を拡大した価格高騰支援 2024年度は、長期化する物価高 が今こそ必要です。 び多様性を尊重するまちづくり条例 う求められます。さらに、外国籍の方 とが見てとれます。住民の暮らしを守 財政指標も健全な状態となっています 要歳入は好調な状態が続いており、各 の基本理念を活かした取り組みの推進 れるデマなどに対し、「中野区人権及 などへの排他的な主張や意図的に流さ る観点での更なる施策展開、迅速な補 いう行政としての役割発揮が、いっそ 正予算編成も含めた物価高騰への対策 住民の中に経済格差が広がっているこ や生活保護申請数は増加傾向にあり、 方で、生活援護課に寄せられる相談 人ひとりの多様な生き方を支えると

区議会だよりへのご意見、 要望などありましたら、 今後の参考にさせていただきますので、 郵送・電話・FAX・Eメールなどで お気軽に区議会事務局まで ご連絡ください。

〒164-8501 中野区中野4-11-19

話 03-3228-5585 03-3228-5693 FAX

kugikaijimu@city.tokyo-nakano.lg.jp

ベビーシッター利用支援事業の未就学 きました。5月には新庁舎に移転。新 きな額ですが、一定の精度が定着して ら94・7%と横ばい。未だ87億円と大 な状況です。歳出執行率は9・8%か の皆さまのご努力により、税収は好調 標について 全化に関す 呂助成金上 しています。 います。 民に開か が、区民 気がお願い 0 . 8% 業者へのサウンディングを急ぐべきで 題から頓挫。再整備の手法の再検討が 駅新北口エリアの再開発についてはコ 策にも更に力を入れることを望みます ト確保等、東京都とも連携し、酷暑対 クーリングシェルターやTOKYOク 成など区民の活動に還元すべきです。 老人クラブ、区民公益活動に関する助 す。また、好調な税収を町会、商店街、 必要です。区民ニーズ再調査、民間事 充、避難所での停電時のクールスポッ スト増による民間事業者の採算性の課 ールシェアスポットなどの民間への拡 してきた政策も実現されました 酷暑、 都市型再開発事業による中野 防災への対策は待ったなし!

れた場として休日も賑わって 庁舎は1階に窓口がなく、区

「地方公共団体の財政の健へ

## 第3回 可

## 令和7年度中野区一般会 区長提出議 案

億7796万7千円を追加 額は、2014億2029 計上し、既定予算との合計 万9千円となりました。 令和7年度中野区国民健 歳入歳出にそれぞれ、 計補正予算 (第2次)

し、既定予算との合計額は 117万5千円を追加計上 歳入歳出にそれぞれ、 2

費の請求手続等に係る規定 容等を改めるとともに、旅 職員の旅費の種目及び内 る条例の一部を改正する

附属機関の構成員の報酬及 ほか6条例について改正を もみじ山文化センター本 約に係る契約金額の変更 館内装改修等工事請負契 び中野第一小学校分室の休 館日を改めるものです。 校分室、美鳩小学校分室及 中央図書館みなみの小学 部を改正する条例

中学校の位置を改めるもの ●中野区立学校設置条例の 桃園第二小学校及び第七 一部を改正する条例

たり、議決をしたものです。

契約金額を変更するに当

●みずの塔ふれあいの家内

装改修等工事請負契約

●中野区立小学校及び中学

金額の変更について

356億8217万5千円 中野区職員の旅費に関す

を整備するものです。 なお、本条例の改正に伴

うため、附則で、

「中野区

う関係条例の規定整備を行

ひ費用弁償に関する条例

●中野区立図書館条例の一

康保険事業特別会計補正 決をしたものです。 ものです。 について

決をしたものです。 ●中野区立高齢者会館条例 について 高齢者会館の名称を改め 財産の取得に当たり、 の一部を改正する条例 議

るとともに、集会室の使用 要な措置の基準について、 額等を改めるものです。 浴槽水の水質の基準を改め に係る単位時間、使用料の ●中野区公衆浴場法施行条 公衆浴場に係る衛生に必 例の一部を改正する条例

たり、議決をしたものです 契約金額を変更するに当 中野本郷小学校校舎新築 更について 更について 契約に係る契約金額の変 に伴う電気設備工事請負

たり、議決をしたものです |啓明小学校環境改善改修 契約金額を変更するに当 工事請負契約に係る契約

装改修等工事に係る請負契 約を締結するに当たり、 決をしたものです。 **■鷺宮児童館内外装改修等** みずの塔ふれあいの家内 公立学校の学校医、 校の学校医、学校歯科医 部を改正する条例 害補償に関する条例の 及び学校薬剤師の公務災

するに当たり、 工事に係る請負契約を締結 ●エアーテント等の買入れ 鷺宮児童館内外装改修等 工事請負契約 議決をした

●感震ブレーカーの買入れ 財産の取得に当たり、 議

たり、議決をしたものです 契約金額を変更するに当

たり、議決をしたものです 契約金額を変更するに当 )中野中学校跡施設内装改 中野本郷小学校校舎新築 契約金額の変更について 修等工事請負契約に係る

たり、議決をしたものです 契約に係る契約金額の変 中野本郷小学校校舎新築 契約金額を変更するに当 約金額の変更について 等工事請負契約に係る契 に伴う機械設備工事請負

償の額を改めるものです。 政令の改正に伴い、補償基 礎額、補償基礎額の扶養親 族に係る加算額及び介護補 務災害補償の基準を定める 歯科医及び学校薬剤師の公 旧中野刑務所正門移築及 る契約金額の変更につい び修復工事請負契約に係 江原小学校環境改善改修 工事請負契約に係る契約

金額の変更について

●緑野中学校校庭整備等工 たり、議決をしたものです

り、議決をしたものです。 請負契約を締結するに当た に伴う機械設備工事に係る ●平和の森小学校校舎新築 平和の森小学校校舎新築

徳島県の「県

について視察を行いました。

議員提出議案

たり、議決をしたものです。 たり、議決をしたものです。 ▶上鷺宮小学校環境改善改 契約金額を変更するに当 約金額の変更について 修工事請負契約に係る契 契約金額を変更するに当 業推進大会に議員を派遣す ●議員の派遣について

契約金額を変更するに当 金額の変更について

たり、議決をしたものです。 ●第五中学校環境改善改修 工事請負契約に係る契約

契約金額を変更するに当

のです。 るに当たり、議決をしたも 事に係る請負契約を締結す 緑野中学校校庭整備等工

●平和の森小学校校舎新築 に伴う機械設備工事請負

に伴う電気設備等工事請

る請負契約を締結するに当 たり、議決をしたものです。 に伴う電気設備等工事に係 平和の森小学校校舎新築

●意見書(1件) (件名は次項に掲載

出します。利用をご希望 の方は、区議会事務局 り」を発行しています。 版CD「声の区議会だよ 録音したCD・デイジー に、区議会だよりを朗読 (電話03-3228-郵送により無料で貸し

5585) まで。 視覚障害者の方へお知

可決し

▼教員の長時間労働改善を

求める意見書

るものです。

第36回東京都道路整備事

予算特別委員会、決算特別委員会の

●声の区議会だより

目の不自由な方のため

令和7年決算特別委員会より、ライブ中継を開始しました。

## 西武新宿線踏切渋滞解消促進期成同盟 決起大会

10月30日(木)から31日(金)に、兵庫県神戸市の

-ターフロント再開発」についてと、

営住宅集約化PFI事業」

8月26日に、野方区民ホールで、西武新宿線踏切渋滞解 消促進期成同盟決起大会が行われました。

森たかゆき議長が出席し、区議会代表として挨拶を行い ました。



第36回東京都道路整備事業推進大会が、10月21日、砂 防会館で開催されました。

中野区からは、議長をはじめとする議員代表のほか、関 係職員などが参加しました。

についての陳情

全会一致

拠点機能を持った施設とな

ターを、消費者団体の活動 第12号陳情 消費生活セン

るよう、区役所外に設置す

ることを求める陳情 (2項)

全会一致

第21号陳情 学習者の声を

教育政策に反映させること

## 審議結果

で守る陳情

-賛成少数

りです。 情の審議結果は、 第3回定例会における陳 次のとお

第11号陳情 区役所・サン

繕費を求める陳情

とサンプラザの再利用につ

-賛成少数 続

ザ広場は、区直営で運用す 第19号陳情 中野サンプラ 《総務委員会付託

計画の根本的見直しを求め プラザ跡地の市街地再開発

-賛成多数

駅前エリア再整備事業にお 別委員会付託》 第6号陳情 中野駅新北口 宿線沿線まちづくり調査特 る事を求める陳情 《中野駅周辺整備・西武新

ザ・区役所跡地開発見直し 第9号陳情 中野サンプラ ける土地の保有について を求めることについての陳

業の見直しを求めることに 駅前地区)市街地再開発事 第24号陳情 プラザ跡地(中野駅新北口 区役所・サン 区役所・サン

駅前エリア(区役所・サン

プラザ地区)について

-賛成少数

第5号陳情

中野駅新北口

北口駅前地区第一種市街地

第10号陳情

中野四丁目新

再開発事業について

- 賛成少数

ザ修繕費調査願いについて

◆賛成討論

(共産

(火) から5日(水)に、

第3号陳情

中野サンプラ

る陳情

プラザ跡地再開発について

の陳情 「中野駅新北 羽鳥 だいすけ

駅前エリア再整備事業の再 第36号陳情 第35号陳情 見直しを求めることについ 画」(2020年策定)の 口駅前エリア再整備事業計 中野駅新北口

るよう、区役所外に設置す 拠点機能を持った施設とな

ることを求める陳情(1項)

賛成少数

ターを、消費者団体の活動 第12号陳情 消費生活セン

検討に際し独立性のある専 わたる(無所属) (審議結果

採択

11月4日

第287号

第16号陳情 中野駅前「団

地計画」をやめさせる陳情

ザ&旧区役所土地を命がけ 第17号陳情 中野サンプラ 門委員会を設けるべきこと 第46号陳情 について

を求める陳情 樹木帯を伐採せず残すこと とサンプラザの間の道路の 第48号陳情 旧区役所跡地 旧中野区役所

第37号陳情 中野サンプラ

ザは、公正な調査による修

およびWEB提出制度の導 おける陳情の迅速な取扱い 第41号陳情 中野区議会に 人に関する陳情 《議会運営委員会付託》

## 対する討論 議案・陳情に

ました。 り、次の議員が討論を行い 《議案》 議案・陳情の審議に当た

める意見書 ンボイス制度廃止を求 消費税の減税およびイ

館及びその周辺のウォー

子ども文教委員

て、葛飾柴又寅さん記念

◆反対討論 《陳情》 地の市街地再開発計画 の根本的見直しを求め 区役所・サンプラザ跡 斉藤 けいた (無所属) (審議結果 否決)

(審議結果 採択

いての陳情 学習者の声を教育政策 に反映させることにつ

## ▼厚生委員会 **▼スマートウェルネスシテ** ▼建設委員会 8 18 子ども文教委員会 8/27 報告14件を聴取 8/25 報告9件を聴取 8/21 報告17件を聴取 健康活動促進事業につい 7/30 区民と事業者の 防災対策調査特別委員会 9/1 報告18件を聴取 9/1 報告15件を聴取 区民委員会 イ調査特別委員会 て、こち亀記念館につい 報告4件を聴取 を協議 特別委員会

たは区議会事務局へ。 中野区議会ホームページを とがあります。詳しくは、 日程は、次のとおりです。 第4回定例会 (予定) 今後の議会日 議会日程は変更される 11月25日~12月10日 現在予定されている議

閉会中の委員会の動き 令和7年7月~9月 ▼中野駅周辺整備・西武が いて視察 カブルなまちづくりに

▼議会運営委員会 9/2 報告6件を聴 8/29 第3回定例会

9/5 第3回定例会 招集日の確認や日程など 日程などを協議

宿線沿線まちづくり調査

## 「長期休業期の昼食サービス事業」についてと、大阪府 泉大津市の「泉大津市立図書館シープラ」について視察 を行いました。写真は枚方市での様子です。

大阪府枚方市の

***************************************		ま `	`	。会	どの	0		取		查	<b>E</b> 新	
	意見の分かれ	1た案件(第	3回定例会	(*)			[(	〇:費	造成	× :	反対	- : 退席
	立国ネ無 (10)	自民 (8)	公明 (7)	共産 (5)	都ファ (3)			無	所属	3		
議員名等	間 ひ と みなこ かまこ	高橋 ちあひる	日野 たかし 木 村 広 一 甲田 ゆり子	武田 やよい 広川 まさのり	黒沢ゆか	斉藤	井関	吉田	立石	小宮山	石坂	結結
議案名等	斉杉ひ山中酒	加藤 たくま 高橋 かずちか 大内 しんご	<ul><li>小林 ぜんいち</li><li>白井 ひでふみ</li><li>平 山 英 明</li><li>南 かつひこ</li></ul>	羽鳥 だいすけ	大沢 ひろゆき 内野 大三郎	けいた	7/57	康一郎	りお	たかし	わたる	
決算	J											
令和6年度中野区一般会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0		×	0	0	( ×	、 認定
令和6年度中野区国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	( ×	〈 認定
令和6年度中野区後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	O ×	、 認定
令和6年度中野区介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (	( ×	、 認定
陳情												
中野駅新北口駅前エリア(区役所・サンプラザ地区)について	×	×	×	×	×	×	-	×	×	×	×	7 不採护
中野四丁目新北口駅前地区第一種市街地再開発事業について	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	× C	7 不採护
区役所・サンプラザ跡地の市街地再開発計画の根本的見直しを求める陳情	0	×	×	0	0	×	0	0	×	0 (	0 0	採択
消費生活センターを、消費者団体の活動拠点機能を持った施設となるよう、 区役所外に設置することを求める陳情 (1項)	×	0	0	×	×	×	0	0	0	×	0 0	7 不採护
中野駅前「団地計画」をやめさせる陳情	×	×	×	×	×	×	$\circ$	0	×	×	×	7 不採护
中野サンプラザ&旧区役所土地を命がけで守る陳情	×	×	×	×	×	×	0	0	×	×	×	7採折
中野サンプラザは、公正な調査による修繕費を求める陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	× (	7 不採択

立国ネ無:立憲・国民・ネット・無所属議員団 自民:自由民主党議員団 公明:公明党議員団 共産:日本共産党議員団 都ファ:都民ファーストの会中野区議団

◎議員数は、議長(森たかゆき(立国ネ無))を除いています。